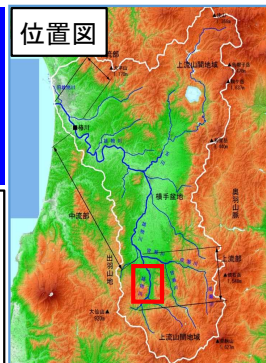


おものがわ やまだ 雄物川上流 山田頭首工改築事業

～くらしといきものを守るため、「山田堰」へと生まれ変わります！～

2024.10.1現在



- 現況の山田頭首工は固定堰であり、**整備計画流量流下時には計画高水位（HWL）を約80cm超過する見込み**となっております。
- 当該箇所から氾濫すると被害が広範囲に及び、後背地には工場や住宅、国道・県道などの重要公共施設があることや、主流が左岸に集中し、頭首工下流の護床工や河床が大きく変状していることなどから、**早期完成を目標に改築を実施**してまいります。
- **現在は、令和5年度に契約した機械設備工事によりゲート製作を進めており、令和6年8月から本体工事に着手**してまいります。



整備前
(固定堰)



現在の状況
(可動堰) **機械設備工**

<ゲート製作状況>

<完成ゲート養生状況>



整備後
(可動堰)

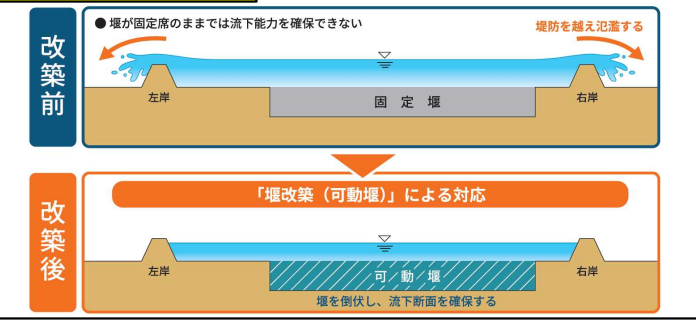
アイスハーバー階段式魚道

粗石付き斜路式魚道

旧施設と改築堰諸元		
項目	現堰	改築堰
堰位置	雄物川距離標：107.0k	雄物川距離標：107.0k
堰形式・規模	固定堰（幅270m×高さ2.57m）	可動堰（幅164.8m×高さ2.57m）
ゲート施設	洪水吐：鋼製転倒ゲート 土砂吐：鋼製フラップゲート	S R合成起伏ゲート 幅40m×4門
付施設	洪水吐/土砂吐 幅20m×高さ2.4m×2門/ 幅10m×高さ2.9m×1門	-
帯設	魚道形式 左岸：階段式 右岸：-	左岸：粗石付き斜路式 右岸：アイスハーバー式

堰改築の必要性

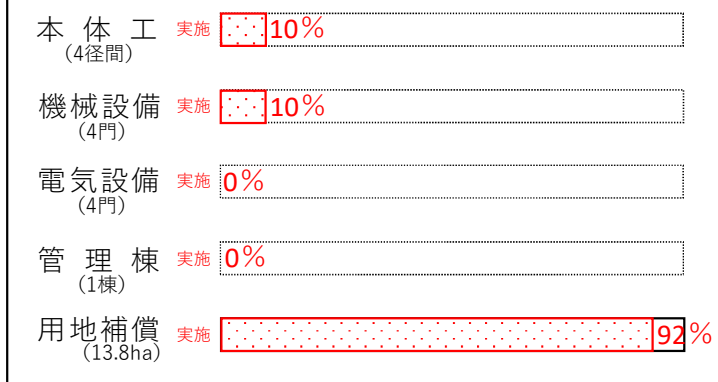
流下能力を確保するには堰改築が必要



本体工

<本体工施工（仮締切準備中）状況>

事業進捗率



- ・令和5年8月4日 ゲート製作工事契約
- ・令和6年8月 本体工事契約
- ・令和7年度 ゲート据付け予定
- ・令和8年度 旧施設撤去、操作室整備予定（令和8年度完成予定）